



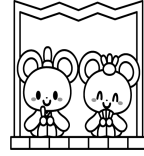
3月

平成31年3月4日

# ちびっこの森通信 vol.160

## ☆☆今月のテーマ☆☆

- ・ひなまつり会をお友だちと一緒に楽しむ。
- ・身近な自然の変化に気づき、春のおとずれを知る。



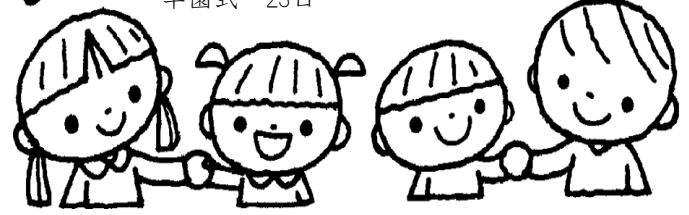
## ～今月の園内学習～

- ・足し算…6の段
- ・掛け算…6の段
- ・数字カード…1～20の数字
- ・食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・魚への漢字…「にしん」「ぼら」
- ・木への漢字…「たちばな」「つばき」
- ・歴史カード…「源頼朝」ほか
- ・ひらがなカード…「さ行」
- ・国旗カード…インドほかアジア各国
- ・地理カード…北海道ほか東北地方
- ・声に出して読みたい日本語…論語ほか
- ・英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・絵画カード…「ゴッホの部屋」他



## ～行事予定～

- ・ひなまつり会…1日
- ・書道教室…7日・14日…28日
- ・お誕生日会…19日
- ・英語教室…12日・19日
- ・避難訓練…7日
- ・身体測定…25日〔未満児〕・7日〔以上児〕
- ・リミック…25日〔未満児〕・7日〔以上児〕
- ・体操教室…27日
- ・卒園式…23日



**♪今月の歌♪**

◇うれしい ひなまつり  
◆おもいでのアльバム

---

**～卒園式のご案内～**

・日時:平成31年3月23日  
午前10時～11時半

・場所:当 園 内

※…保育園で一緒に楽しい思い出をたくさん作った5名の年長さん達を盛大に送り出してあげたいと思います。ご参列の程、何卒よろしく願います。



## うさぎっこ (1～2歳児) だより



月日の経つのは本当に早いもので、今年度も残すところ僅かとなりました。年度初めには、服の着脱も引出しの整理もままならなかったのに…異年齢保育の特色として年上の子が間近にいる関係で、そんな難しいと思われたことが一つひとつ、時間の経過と共に（年上効果で）解決されていき、出来ることが増え、自信を積み上げていった一年と言えそうです。それは、未満児自身も心のどこかで感じ取っているようで、新年度の進級を心待ちにしているように見受けられます。これからもいろんなことに興味・関心を持ち、一つひとつにチャレンジしていき、解決していった欲しいと願っています。先月は、メインイベント・発表会がありました。それに向け、演目の練習だったり、必要な衣装づくりに頑張っていました。当日は、保護者の方々の前でも、一人ひとりがしっかりと成長した、立派な姿を披露することが出来たかなと思います。特に、あどけなさ一杯の”だるまさん”の表現遊びは見どころ満載だったように思います。また、落ち着いた雰囲気の中、堂々としていましたね。そんな未満児のみんなの一人ひとりが、しっかりと進級していけるように見守ってまいりますのでよろしくお願ひします。



## ぞうさん (3～5歳児) だより



色とりどりの花々が目を楽しませてくれるようになり、春本番が近いんだなぁ～と実感する今日この頃。今年度も気付けば残すところ3月の1ヶ月のみ、となりました。各月齢の子はそれぞれに発達成長し、個々の心の中には新年度の進級が念頭にあるようです。ですから、ある子が「もうすぐ年中だから、かっこよくなるんだね」と口にすると、それを再確認するかのように「そうだよねえ～」と応じる姿があります。朝の会などで自然と背筋をピンと姿勢よく座るなど、次の月齢に上がる喜びと意識が実際の行動に現れてきているのは心強く感じています。それは、日々の遊びの中で年下の子に対する心使いや手助けといった、年上の子としての行動にも顕著で、この調子で頑張っていて欲しいと願っているところです。さて先月の発表会では、以上見らしさを存分に発揮、披露できたのは何よりだったと感じています。ただ、そんな発表会も本番を迎えるまでの道程は決して平坦ではありませんでした。ある時は、練習で上手くいかず、涙が出てしまい、これで本当に大丈夫？と思わされる場面があったり…また、人前で何かするのが恥ずかしいと思う気持ちもあったりと…そして、練習で色々あった面々でしたが、当日は大勢の保護者の方を前に、しっかりと練習してきたことを披露することが出来ました!!中には、涙が止まらなかったり、固まったりしてしまう場面もありましたが、今できることはきちんと出来たので、これは必ず次に繋がると思います。残り少ない今年度、こどもたちと一緒にいろんなことを楽しみ、取り組み、次年度に着実に繋げていけるように見守っていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。



## ～風習には「食」からの学びあり～



今月3日は、女の子の健やかな成長や幸せを願い、ひな人形を飾ってお祝いする「桃の節句」。日本には古来より伝わる様々な風習があり、それぞれに「食べると縁起いい」とされる料理、所謂”行事食”があります。では、代表的な「桃の節句」の料理といたら、ちらし寿司、蛤（はまぐり）のお吸い物、ひなあられ、菱餅といったものが挙げられます。まず、ちらし寿司の食材の“えび”の長生き、“れんこん”の見通しがいいに“豆”の健康でマメに働ける、などの意味が込められており、人参、卵や絹さやなどの色鮮やかな具材が脇を固め、華やかさを演出してくれています。“対”の貝殻はいつでもぴったりと合わさるという縁起で、蛤のお吸い物は、我が子にいい結婚、いい夫婦になってほしい、との願いが込められています。そして、緑・白・ピンクの3色の餅を重ね合わせ菱形に切った、見た目も美しく可愛らしい形状の菱餅。それぞれの色には意味があり、緑色は”草萌える大地”から”健康や長寿”、白色は”雪解け”から”清浄”、ピンク色は”桃の花”から”魔除け”という風に”季節の変化”から我が子の健康を願う意味が込められています。この菱餅を砕いて揚げたのが”ひなあられ”の始まりだと言われています。保育園でも各風習に合わせて行事食を提供し、こどもたちが「食」からも学べる機会になればと思っていますのでよろしくお願ひします。